

新年度予算に19億3000万円

明るく住みの実現をめざして
よい横芝町



【所信をのべる佐瀬町長】

— 587 —

町の昭和五十六年度当初予算が決まりました。一般会計の総額は十九億三千万円で、前年度当初予算と比較して五・四パーセント、金額にして一億一千万円の減額となりました。

当初予算の中身は、町道舗装新設工事、開発計画道路の推進などの「道路網の整備」、消防対策、航空機騒音防止対策などの「町民生活の保全」、地域農政の整備事業や水田の転作を促進する「産業の振興」さらに、ごみ処理やし尿処理、排水整備など住民生活に密着した「生活環境の整備」等を主軸とし、自治体本来の責務である住民福祉の向上のため、町基本計画に沿った「明るく住みよい横芝町」の実現をめざした予算編成となっています。

ります。

○空港騒音対策事業として、鳥喰地区と栗山に、共同利用施設を建設します。

道路網の整備

○地域住民の利便をはかるため、町道の新設、補修、改良などを

行います。
○道路側溝の整備を行い、雨水などの排水の便をはかります。
産業等の振興
○水田利用再編対策推進事業として、転作のための条件整備を行い、新たな園芸作物の導入を推進します。

○町内商工業者に中小企業振興資金を融資して、経営の安定をはかります。

○林業振興対策として、松くい虫の防除を行います。

生活環境の整備

○ごみ処理、し尿処理、上水道など町民生活に密着した各種業務について、組合委託の負担金を増額して施設などの整備をはかります。

社会福祉の充実

○高額療養費の支払いが困難な世帯に対して、必要な資金の貸付けを行い、生活の安定をはかります。

○心身障害者、母子、老人、児童福祉対策として、それぞれの会が、きめ細かな活動ができるよう、助成金の交付を行います。

行います。
○道路側溝の整備を行い、雨水などの排水の便をはかります。

郷土芸能の保護

○文化的遺産である木戸台の獅子舞、鳥喰上・新田囃子、鳥喰下大神楽、屋形十二面神楽の各保存会に助成金を交付して、これらの保護育成をはかります。

議長 記

広報横芝が
一冊の本に

町では、広報横芝『縮刷版』の、予約受付けを行っています。

この縮刷版には、昭和三十六年十一月に発行された創刊号から、今年の五月号(二〇〇号)までを掲載、一冊の本になっています。

縮刷版についてのお問い合わせは、役場広報係(二二〇号)までどうぞ。

